

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL http://www.sakura-rubber.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 中野 伍朗 (TEL)03-3466-2171
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|-------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 4,036 | △10.0 | 251 | △51.1 | 235 | △53.2 | 222 | △27.4 |
| 27年3月期第2四半期 | 4,487 | △14.6 | 513 | △31.0 | 504 | △29.3 | 306 | △29.8 |

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 221百万円(△34.1%) 27年3月期第2四半期 336百万円(△22.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第2四半期 | 22.53 | - |
| 27年3月期第2四半期 | 30.89 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第2四半期 | 11,350 | 5,132 | 45.2 |
| 27年3月期 | 12,205 | 4,978 | 40.8 |

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 5,132百万円 27年3月期 4,978百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | - | 0.00 | - | 5.00 | 5.00 |
| 28年3月期 | - | 0.00 | - | - | - |
| 28年3月期(予想) | - | - | - | 5.00 | 5.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 9,600 | △5.6 | 750 | △21.9 | 700 | △23.9 | 450 | △19.1 | 45.45 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 28年3月期2Q | 10,120,000株 | 27年3月期 | 10,120,000株 |
| 28年3月期2Q | 274,901株 | 27年3月期 | 218,648株 |
| 28年3月期2Q | 9,891,169株 | 27年3月期2Q | 9,939,653株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書(第2四半期連結累計期間) | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書(第2四半期連結累計期間) | 7 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済政策・金融政策を背景に企業業績や雇用情勢の改善がみられるなど緩やかな回復基調が続きました。一方、中国やアジア新興国の景気減速による輸出の落ち込み、設備投資の先送りなど、依然として先行きに不透明感が残る状況となっております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、国内外の新規市場並びに新規顧客の開拓、新事業の展開、既存事業の掘り起し、付加価値の高い製品の企画・開発、生産効率の向上などの努力をいたしました。

その結果として、売上高は40億3千6百万円（前年同期比10.0%減）、営業利益2億5千1百万円（前年同期比51.1%減）、経常利益2億3千5百万円（前年同期比53.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益については厚生年金基金解散損失引当金戻入額の特別利益計上もあり2億2千2百万円（前年同期比27.4%減）となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<消防・防災事業>

消防・防災事業では、消火栓ホースの旺盛な交換需要はあったものの、前年同期の売上に大きく寄与した大型ポンプ車などの資機材納入が減少し、売上高は15億9千万円（前年同期比27.6%減）、セグメント利益（営業利益）は4千8百万円（前年同期比72.9%減）となりました。

<航空・宇宙、工業用品事業>

航空・宇宙部門では、P-1/C-2などの大型機向け部品やF-7エンジン部品が堅調に推移し、民間機向けゴム部品の納入が増加しました。一方、工業用品部門では石油業界における設備投資の縮小に伴ってタンクシールの販売が減少し、海外発電所向け絶縁ホースの販売についても大幅に減少しました。

その結果、航空・宇宙、工業用品事業の売上高は22億3百万円（前年同期比7.5%増）、セグメント利益（営業利益）は3億1千7百万円（前年同期比19.8%減）となりました。

<不動産賃貸事業>

不動産賃貸事業は、売上高は2億4千2百万円（前年同期比0.6%増）と順調に推移しましたが、第1四半期の笹塚商業施設リニューアル工事の際に発生した撤去工事をはじめとする修繕費の影響により、セグメント利益（営業利益）は2千6百万円（前年同期比65.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間における流動資産は73億2千8百万円（前連結会計年度末比9億2千2百万円減）となりました。主として、現金及び預金が5億2千6百万円、売上債権回収により受取手形及び売掛金が8億3千4百万円それぞれ減少した一方、たな卸資産が4億1千6百万円増加したことによるものです。また、固定資産は減価償却費を上回るリニューアル工事や更新設備投資など有形固定資産が増加し、40億2千2百万円（前連結会計年度末比6千7百万円増）となりました。

この結果、資産合計は113億5千万円（前連結会計年度末比8億5千5百万円減）となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間における流動負債は41億1千9百万円（前連結会計年度末比4億7千4百万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が7億4千万円減少、短期借入金が6億9千万円増加したことによるものです。また、固定負債は長期借入金が2億3千7百万円減少、厚生年金基金解散損失引当金が1億2千3百万円減少し20億9千8百万円（前連結会計年度末比5億3千4百万円減）となりました。この結果、負債合計は62億1千7百万円（前連結会計年度末比10億9百万円減）となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間における純資産は51億3千2百万円（前連結会計年度末比1億5千3百万円増）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純利益2億2千2百万円による増加、剰余金の処分4千9百万円による減少、自己株式の取得1千8百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては平成27年5月14日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,146,145 | 1,619,765 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,861,465 | 3,026,807 |
| 商品及び製品 | 83,065 | 147,737 |
| 半製品 | 399,793 | 519,589 |
| 仕掛品 | 1,106,934 | 1,256,945 |
| 原材料及び貯蔵品 | 496,346 | 578,665 |
| その他 | 173,464 | 194,347 |
| 貸倒引当金 | △16,298 | △15,375 |
| 流動資産合計 | 8,250,917 | 7,328,482 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 1,780,355 | 1,880,398 |
| 土地 | 1,304,211 | 1,304,211 |
| その他（純額） | 394,466 | 363,784 |
| 有形固定資産合計 | 3,479,033 | 3,548,395 |
| 無形固定資産 | 20,753 | 17,610 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 268,688 | 256,642 |
| その他 | 186,776 | 199,867 |
| 貸倒引当金 | △238 | △238 |
| 投資その他の資産合計 | 455,225 | 456,270 |
| 固定資産合計 | 3,955,013 | 4,022,276 |
| 資産合計 | 12,205,930 | 11,350,759 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,909,719 | 1,168,856 |
| 短期借入金 | 605,000 | 1,295,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 66,000 | 166,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 647,808 | 584,054 |
| 未払法人税等 | 207,654 | 93,794 |
| 賞与引当金 | 238,202 | 239,608 |
| 役員賞与引当金 | 68,000 | 36,000 |
| その他 | 851,707 | 536,479 |
| 流動負債合計 | 4,594,090 | 4,119,793 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 400,000 | 267,000 |
| 長期借入金 | 1,250,765 | 1,013,075 |
| 役員退職慰労引当金 | 209,216 | 221,640 |
| 厚生年金基金解散損失引当金 | 225,256 | 101,667 |
| 退職給付に係る負債 | 300,318 | 244,258 |
| 資産除去債務 | 10,957 | 11,083 |
| その他 | 236,478 | 239,442 |
| 固定負債合計 | 2,632,992 | 2,098,166 |
| 負債合計 | 7,227,083 | 6,217,959 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 506,000 | 506,000 |
| 資本剰余金 | 285,430 | 285,430 |
| 利益剰余金 | 4,247,839 | 4,421,222 |
| 自己株式 | △65,250 | △83,349 |
| 株主資本合計 | 4,974,019 | 5,129,303 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 80,171 | 71,467 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △75,343 | △67,971 |
| その他の包括利益累計額合計 | 4,827 | 3,496 |
| 純資産合計 | 4,978,847 | 5,132,799 |
| 負債純資産合計 | 12,205,930 | 11,350,759 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 売上高 | 4,487,372 | 4,036,617 |
| 売上原価 | 3,188,461 | 2,976,306 |
| 売上総利益 | 1,298,911 | 1,060,311 |
| 販売費及び一般管理費 | 785,828 | 809,215 |
| 営業利益 | 513,082 | 251,095 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 107 | 101 |
| 受取配当金 | 3,314 | 3,683 |
| 受取地代家賃 | 5,091 | 5,406 |
| 貸倒引当金戻入額 | 10,590 | 923 |
| その他 | 6,621 | 3,540 |
| 営業外収益合計 | 25,724 | 13,654 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 26,144 | 22,521 |
| 社債利息 | 1,520 | 1,567 |
| その他 | 7,093 | 4,878 |
| 営業外費用合計 | 34,757 | 28,967 |
| 経常利益 | 504,048 | 235,782 |
| 特別利益 | | |
| 厚生年金基金解散損失引当金戻入額 | - | 123,589 |
| 特別利益合計 | - | 123,589 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 462 | 41 |
| 特別損失合計 | 462 | 41 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 503,586 | 359,330 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 146,889 | 79,862 |
| 法人税等調整額 | 49,705 | 56,577 |
| 法人税等合計 | 196,594 | 136,440 |
| 四半期純利益 | 306,991 | 222,889 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 306,991 | 222,889 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|-----------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 306,991 | 222,889 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 19,961 | △8,704 |
| 退職給付に係る調整額 | 9,095 | 7,372 |
| その他の包括利益合計 | 29,057 | △1,331 |
| 四半期包括利益 | 336,049 | 221,558 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 336,049 | 221,558 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | - | - |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日) |
|--------------------------|---------------------------------------------|---------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 503,586 | 359,330 |
| 減価償却費 | 79,828 | 93,281 |
| のれん償却額 | 2,563 | 2,563 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △10,590 | △923 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △20,584 | 1,406 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △42,000 | △32,000 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 11,842 | 12,424 |
| 厚生年金基金解散損失引当金の増減額 (△は減少) | - | △123,589 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | △44,554 | △45,218 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,421 | △3,785 |
| 支払利息 | 27,664 | 24,088 |
| 固定資産除却損 | 462 | 41 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 2,185,587 | 834,658 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 332,899 | △416,797 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △1,881,242 | △740,862 |
| その他 | △105,572 | △247,310 |
| 小計 | 1,036,467 | △282,691 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,421 | 3,634 |
| 利息の支払額 | △27,664 | △24,088 |
| 法人税等の支払額 | △629,728 | △194,981 |
| 法人税等の還付額 | 166 | 638 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 382,661 | △497,489 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △146,202 | △309,492 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △666 | △603 |
| その他 | △8,254 | △8,357 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △155,122 | △318,453 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 社債の償還による支出 | △33,000 | △33,000 |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △660,000 | 690,000 |
| 長期借入れによる収入 | 340,000 | 50,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △431,416 | △351,444 |
| 自己株式の取得による支出 | △18,582 | △18,099 |
| 配当金の支払額 | △56,651 | △46,956 |
| その他 | △780 | △936 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △860,430 | 289,563 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △632,891 | △526,379 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,164,123 | 1,966,945 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,531,232 | 1,440,565 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-----------------------|-------------|------------------|-------------|-----------|----------|-----------------------|
| | 消防・防災 事業 | 航空・宇宙、 工業用品事業 | 不動産賃貸 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,197,249 | 2,048,905 | 241,217 | 4,487,372 | — | 4,487,372 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | 433 | 3,300 | 3,733 | △3,733 | — |
| 計 | 2,197,249 | 2,049,338 | 244,517 | 4,491,105 | △3,733 | 4,487,372 |
| セグメント利益 | 177,390 | 395,789 | 74,950 | 648,130 | △135,048 | 513,082 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△135,048千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 |
|-----------------------|-------------|------------------|-------------|-----------|----------|-----------------------|
| | 消防・防災 事業 | 航空・宇宙、 工業用品事業 | 不動産賃貸 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,590,485 | 2,203,539 | 242,591 | 4,036,617 | — | 4,036,617 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | 3,300 | 3,300 | △3,300 | — |
| 計 | 1,590,485 | 2,203,539 | 245,891 | 4,039,917 | △3,300 | 4,036,617 |
| セグメント利益 | 48,078 | 317,537 | 26,235 | 391,852 | △140,756 | 251,095 |

(注) 1 セグメント利益の調整額△140,756千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。